

2024年12月 全国法定伝染病 発症、死亡統計表#

病 名	発症数	死亡数 ¹
甲乙丙類総計	1,994,023	2,867
甲乙類伝染病合計	295,592	2,857
ペスト	0	0
コレラ	0	0

SARS	0	0
エイズ ²	4,909	1,878
ウイルス性肝炎 ³	161,938	632
A型肝炎	1,247	0
B型肝炎	141,532	42
C型肝炎	15,881	589
D型肝炎	27	0
E型肝炎	2,680	1
未分類型	571	0
ポリオ	0	0
高病原性鳥インフルエンザ人感染	0	0
麻疹	176	0
流行性出血熱	613	0
狂犬病	21	22
流行性乙型脳炎（日本脳炎）	3	0
デング熱	442	0
炭疽	24	1
細菌性・アメーバ性赤痢	1,915	0
肺結核 ⁴	48,656	318
腸チフス・パラチフス	308	0
流行性脳脊髄膜炎	16	1
百日咳	6,662	3
ジフテリア	0	0
新生児破傷風	3	0

猩紅熱	8,296	0
ブルセラ症	3,690	0
淋病	9,649	0
梅毒	47,978	2
レプトスピラ症	18	0
住血吸虫症	0	0
マラリア ⁵	248	0
鳥インフルエンザ（H7N9）人感染	0	0
サル痘 ⁶	27	0
丙類伝染病合計	1,698,431	10
流行性感冒（インフルエンザ）	1,509,750	7
流行性耳下腺炎	6,706	0
風疹	63	0
急性出血性結膜炎	1,863	0
ハンセン病	19	0
発疹チフス	119	0
黒熱病（カラアザール）	21	0
包虫症（エキノコックス症）	421	1
フィラリア症	0	0
その他感染性下痢	132,687	2
手足口病	46,782	0

新型コロナウイルス感染は含まない。

1 伝染病ネットワーク直接報告システムを通して報告された死亡数は中国伝染病死因順位の根拠としない。

2 エイズの死亡数は、これまでに報告された患者のうち当月中に報告された全死因の死亡者数である。

3 ウィルス性肝炎の発症数、死亡数は、A型肝炎、B型肝炎、C型肝炎、D型肝炎、E型肝炎、未分類型肝炎の報告発症数、死亡数の合計である。

4 2019年5月1日より「結核性胸膜炎」は「肺結核」として分類統計され、「その他法定管理及び重点監視伝染病」の中では報告しない。

5 報告されたマラリア症例はすべて輸入症例である。

6 2023年9月20日よりサル痘が乙類伝染病としての管理に加えられた。